

23 価肺炎球菌ワクチン「ニューモバックス®NP」

再接種に関する注意のお願い

～ 過去の接種歴を確認し、十分な間隔を確保して接種してください ～

医療関係者の皆様

2015年11月
MSD 株式会社

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より弊社及び弊社製品に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日頃よりご愛顧いただいております23 価肺炎球菌ワクチン（販売名：ニューモバックス®NP）につきましては、2009年10月の添付文書の「接種上の注意」の自主改訂により、過去に本剤を接種された方への再接種が可能となりましたが、重要な基本的注意には『過去5年以内に、多価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンを接種されたことのある者では、本剤の接種により注射部位の疼痛、紅斑、硬結等の副反応が、初回接種よりも頻度が高く、程度が強くと報告されている。本剤の再接種を行う場合には、再接種の必要性を慎重に考慮した上で、前回接種から十分な間隔を確保して行うこと。』を記載し、ご注意いただくようお願いしているところです。

接種を行う際には、予診票等で過去の接種歴を確認し、以下の「接種上の注意」の接種要注意者及び重要な基本的注意の記載内容を慎重に考慮した上で、十分な間隔を確保して接種していただきますようお願い申し上げます。また、接種記録の保管につきましても、各医療機関で適切にご対応いただきますようお願い申し上げます。

謹白

【接種上の注意】

1. 接種要注意者（接種の判断を行うに際し、注意を要する者）

被接種者が次のいずれかに該当すると認められる場合は、健康状態及び体質を勘案し、診察及び接種適否の判定を慎重に行い、予防接種の必要性、副反応、有用性について十分な説明を行い、同意を確実に得た上で、注意して接種すること。

(7) 過去に、多価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンを接種されたことのある者〔「重要な基本的注意」の項参照〕

2. 重要な基本的注意

(4) 過去5年以内に、多価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンを接種されたことのある者では、本剤の接種により注射部位の疼痛、紅斑、硬結等の副反応が、初回接種よりも頻度が高く、程度が強くと報告されている。本剤の再接種を行う場合には、再接種の必要性を慎重に考慮した上で、前回接種から十分な間隔を確保して行うこと。

【製品に関するお問い合わせ先】

MSD カスタマーサポートセンター 0120-024-797（医療関係者の方）
受付時間：月～金 9:00～17:30（土日祝日・弊社休日を除く）

【各種資料のご紹介】（参考）

本ワクチン接種の際には、以下の資料もご活用いただき、被接種者に接種歴を確認し、接種記録を確実に保管するよう周知をお願い申し上げます。

◆ 接種予診票：23 価肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス®NP）の接種について（抜粋）

● 予防接種を受ける際に、医師の相談が必要な人

7. 過去に 23 価肺炎球菌ワクチンを接種されたことのある方

（過去 5 年以内に肺炎球菌ワクチンを接種されたことのある方は、本剤の接種により注射した部分が硬くなる、痛む、赤くなるなどの症状が強くなる場合があります。）

◆ 接種日 記録カード



◆ 接種日 記録シール



◆ 予防接種手帳（肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン接種記録管理手帳）（抜粋）



◆ 接種ツールオーダーシステム

各種ツールをオーダーいただけます。ご注文は FAX、お電話、インターネットで受け付けております。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

FAXでのご注文
0120-652-556
 ▶ FAX送付表

お電話でのご注文
0120-024-262
 (ツールオーダーシステム専用ダイヤル)
 月曜日から金曜日 9時から17時半まで
 (祝日・当社休日を除く)

インターネットでのご注文はこちら
 ▶ 資料ご請求フォーム

「ニューモバックス®NP」接種ツールオーダーシステム URL：
http://www.msd.co.jp/hcp/product/vaccine/Pages/pneumovax_3.aspx